

# 市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

## Vol.27

# 夢・うつのみや

発行日：2015年10月14日  
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会  
住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5  
電話：028-632-2618  
FAX：028-632-7140

# 市民の安全と元気、 持続可能な都市づくりの構築

平成28年度予算化要望

## 予算化要望項目

### 市政全般 / 最重要要望事項

ネットワーク型コンパクトシティ形成に向けた持続可能なまちづくりの推進  
LRTを含めた公共交通網の整備推進と利便性向上の推進  
人口減少・少子高齢社会への対応と総合的な子育て環境の充実  
連携中枢都市圏構想を考慮した北関東中核都市など周辺都市との連携強化  
地域経済の活性化と観光・農業などの交流人口、定住人口の推進  
オリンピックや国際大会などのキャンプ地誘致活動や国・県との連携強化  
知力・徳育・体力の向上と、たくましくバランスの取れた人材育成教育  
水害・突風・竜巻災害などの自然災害への対策と強靱な都市基盤整備  
国・政府関係機関の地方移転の積極的誘致推進

面に続く

自由民主党議員会では、平成28年度の予算化要望にあたり、一昨年の「地方を元気に」、昨年の「安全・安心な地方の元気を実感するために」から、地方創生元年とも言える本年は、「市民の安全と元気、持続可能な都市づくりの構築」を最大のテーマとし、市政全般に係る9つの最重要要望事項をはじめ、分野別重点要望事項ならびに要望事項として取りまとめました。  
要望書提出にあたり、佐藤市長から「要望内容について積極的に検討していく」との考えが示されました。わが会派の要望が来年度予算に最大限盛り込まれるよう、引き続き市当局に求めてまいります。

## 要望書を市長に提出



最重要要望事項	9項目
重点要望事項	32項目
要望事項	36項目
合計	77項目

自由民主党議員会は10月2日、「平成28年度宇都宮市予算に対する要望書」を佐藤市長に提出しました。  
国においては、自民党・安倍政権の「アベノミクス」のもと大胆な金融政策や経済政策、成長戦略など数々の政策を打ち出し、地方創生に向けた動きも始まりました。  
しかしながら、特に地方にとってはこうした動きはまだ鈍く、人口減少と超高齢社会への対応による社会保障関係経費の増大など困難な課題も山積しています。  
このような中、本市においては、市民ニーズに的確に対応した施策・事業の「選択と集中」等により、財政状況を示す各種指数は全国に類似都市と比べて相対的に上位にあり、財政の健全性は十分に確保されています。  
本市が将来にわたり持続的に発展し、人や企業に選ばれるまちづくりを進めていくためには、「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成と各拠点の充実、「総合的な交通ネットワークの構築」、「人口減少対策」、「総合的な子育て環境の充実」、「都市力・財政力の向上」、「市民の健康」、「地域経済の活性化」などの施策・事業に今後も精力的に取り組んでいかねばなりません。  
自由民主党議員会では、平成28年度の予算化要望にあたり、一昨年の「地方を元気に」、昨年の「安全・安心な地方の元気を実感するために」から、地方創生元年とも言える本年は、「市民の安全と元気、持続可能な都市づくりの構築」を最大のテーマとし、市政全般に係る9つの最重要要望事項をはじめ、分野別重点要望事項ならびに要望事項として取りまとめました。

# 市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

宇都宮市議会  
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

# 関東・東北豪雨 襲う

9月9日～10日



姿川 土手の決壊 (幕田町)



萩の道 土砂崩れ (田下町) ジャパンカップのコース



田川 橋梁の崩壊 (石那田町)



都市基盤河川奈坪川改修工事のトンネル河川現場 (白楊高校西側～カルナショッピングセンター西側)

## 災害に強いまちへ



## 自由民主党議員会

### 佐藤市長に要望書を提出 9月10日

自民党議員会は9月10日、関東・東北豪雨被災への対応を求める要望書を佐藤市長に提出しました。要望書では、被害状況の把握と迅速な対策、公共施設の早急な復旧と避難市民への支援、地域住民の安全の確保、避難者への生活支援など、市の迅速な対応を求めました。

### 被災状況を現地視察 9月28日

被災現場を視察し、被害状況や復旧対応の進捗状況などを視察。市担当者から説明を受けるとともに、復旧、生活支援、農作物被害対策などについて検討しました。

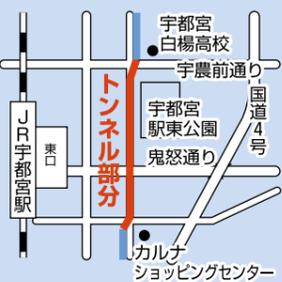
### 国・県の支援を求める意見書、決議を提案 9月30日

「国の支援を求める意見書」と「県の支援を求める決議」を自民党議員会として提案、9月30日の市議会本会議で他会派の賛同も得て可決されました。

主な被害状況		10月1日現在 (宇都宮市調べ)
住宅	全壊: 1棟	床上浸水: 4棟 床下浸水: 6棟
河川被害	(護岸崩壊など) 7箇所	
農業等	作物	58.17ha 8,442万 円
	生産施設・農業用施設等	1億 5,190万円
林道等	26箇所	7,923万円

## 奈坪川改修工事を視察

自民党議員会は8月6日、駅東の奈坪川改修のトンネル河川工事現場を視察しました。奈坪川は、浸水被害対策のため大規模な改修工事が進められています。自民党議員会では、今後も災害対策に力を注いでまいります。



## シリーズ LRT 第6回

LRTの運営主体について、様々な方法がありましたが、市と町は行政が主体的に、地元経済界や既存軌道事業者の協力を得ながら、新会社を設立することとしました。このことにより、軌道を市と町が整備し、運営についても市と町が責任を持って関与することになりました。

わが会派では、従来から「民間だけに運営を任せるのではなく、市も積極的に関与すべき」と主張してまいりました。この理由としては、「市が進める様々な交通政策の中でも、特に重要な基幹となる交通機関であるから、事業の安定性・確実性が求められる。しかしながら、民間だけでは、『運転士などの技術要員』や『開業前に掛かる経費』などが十分に確保できないおそれもある」とあります。

今回、市が関与することで、事業の安定性や信頼性が高まり、経済界だけでなく、多方面からの出資の引き合いも出てきたこととあり、また、東急電鉄や広島電鉄など、全国の軌道事業者から、技術協力をいただ

けることになったとのこととあります。わが会派としては、良い結果に落ち着いたと考えているところであります。このシリーズで、何回も書かせていただきましたが、この事業には多方面から早期実現の声が上がっています。未だに、一部反対者もいますが、事業実施に向け確実に進んでおり、今後とも早期実現に向け、市全体の機運を高めて行くことが重要であると考えています。

現在、国へ提出する交通網を形成するための計画を策定中であり、今後、国の認定が必要なLRTの特許に必要な軌道運送の計画、そしてバス路線再編等の具体的な内容を定めた計画などを、次々と策定することになります。

9月議会では、出資に係る補正予算が可決されたところでありますが、今後、議決案件も増えることが予想されます。議会の役割は一層増えることから、よりよい事業となるよう、今まで以上に、執行部と議論し、進めてまいります。

### 価から

市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために

【重点要望事項】

- 子ども医療費助成の早期拡大と総合的な子育て支援の拡充
- 第3子以降の保育料免除の推進
- 医療・介護の充実と地域包括支援センターの機能強化
- 各種検診の受診率向上に向けた取り組みの推進
- 認定こども園の充実と推進、待機児童解消に向けた取り組みの推進
- 空き家、空きビル等の適正管理対策と有効活用の推進

【要望事項】

- 地域防災力の向上と危機管理体制の充実
- 地域の防犯体制の充実
- 防犯カメラの設置、特殊詐欺などの事前防止や被害対策の推進
- 高齢者の生きがいづくりやポイント制度の啓発と充実
- 障がい者の社会的自立支援と地域生活支援の充実
- 生活困窮者への支援
- 危険ドラッグの啓発と防止活動の強化
- 健康づくりの推進
- 各地域拠点における健康教室や体力づくり事業の推進
- 消防力の強化と消防団への環境整備の充実

市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために

【重点要望事項】

- 学力・体力の向上と教育の充実
- 心豊かな、たくましい宮っ子の育成
- 宮っ子ステーションの充実強化
- プロスポーツチームの支援と周辺自治体や地域との連携強化
- 健康づくりのための生涯スポーツの推進と効果的な機能の配置と環境整備の促進

【要望事項】

- 小中一貫教育と地域学校園の充実
- ICT教育の推進
- 通学路の安全対策と交通危険個所の整備推進
- 学校、教育施設、公共施設等の環境整備推進
- 伝統文化の伝承と保存・活用
- 青少年の健全育成
- 児童相談所開設の調査・研究

市民の快適な暮らしを支えるために

【重点要望事項】

- ゲリラ豪雨や突風などの自然災害対策や急傾斜地の安全対策の強化推進
- (仮称)第2エコパークの事業推進
- 北清掃センター跡地におけるごみ処理施設の整備推進
- エコエネルギーの利活用促進
- 住宅の耐震化推進

【要望事項】

- 都市緑化の適正な保全と推進
- もったいない運動の推進と市民の参画推進
- ごみ減量の推進と3Rの推進
- 指定廃棄物の適正管理と早期解決に向けての国への要望
- 上下水道設備の適宜更新および堅実かつ安定的な経営の強化

市民の豊かな暮らしを支える活気と活力ある社会を築くために

【重点要望事項】

- 地域ブランドの推進と戦略的観光事業の推進
- 餃子、ジャズ、カクテル、自転車など地域ブランドの発信
- 大谷の観光や市内の文化財・史跡などの活用促進と外国人観光客の誘致など
- 農業王国うつのみやの推進
- 担い手の確保、地産地消、ブランド力の強化、6次産業、農地の有効活用など
- 国の「都市農業振興基本法」成立に伴う計画的推進、農道の舗装整備推進
- 有害鳥獣被害対策の強化拡充と処分施設の検討
- 競輪事業の活性化
- ナイター設備の設置検討と本場でのミッドナイト競輪開催の検討
- 新幹線(はやぶさ)の宇都宮駅停車と、沿線中核都市等との連携交流の推進

【要望事項】

- 東京圏から本市への定住・企業誘致の促進
- 企業誘致と雇用の促進、産業競争力の強化
- 地元企業や地域産業への支援と人材育成強化
- 女性の再雇用の促進
- 中央卸売市場の活性化の推進
- 地域農畜産物の支援
- 自然災害や有害鳥獣被害等での迅速かつ効果的な対策と対応

都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために

【重点要望事項】

- LRT・バス・地域内交通などの公共交通網と道路ネットワークの整備
- ネットワーク型コンパクトシティ構想による、各拠点機能充実と定住促進の実施検討
- 賑わいと回遊性のある中心市街地活性化の推進
- JR宇都宮駅周辺の整備と再開発事業の推進
- 東北縦貫道路(仮称)大谷スマートICの推進
- 宇都宮IC周辺の機能充実の促進と北西部地域の活性化推進
- 国の品確法運用指針を踏まえた取り組みの強化や担い手3法改正など、組織体制の強化と入札制度の推進、地元経済の活性化と雇用の安定できる適正な公共事業の推進

【要望事項】

- 総合スポーツゾーン周辺の道路整備事業の推進
- JR岡本駅橋上化の推進と周辺の整備促進
- 自転車のまち宇都宮の推進
- 人にやさしく、魅力的な舗装整備の推進
- 日光宇都宮道路(仮称)石那田ICの設置要望と周辺道路整備などの調査検討
- 地籍調査事業の推進

持続的発展が可能な都市の都市基盤を確立するために

【重点要望事項】

- 市制施行120周年事業の推進
- 地方分権の推進にあたり、栃木県の上乗せ規制」の検証と見直し
- マイナンバー制度導入への適切な対応
- 都市ブランド戦略の推進

【要望事項】

- 地方公会計制度への円滑な導入と公有財産の適正管理・活用
- 地域が一体となった魅力あるまちづくりの推進
- まちづくり組織の強化、有能な人材の発掘と育成
- 活用自治会への加入促進と必要性の周知
- 自主防災組織の充実とそれぞれの地域に合った地域防災力の強化

第四回定例会一般質問(抜粋) いじめ対策、不登校・非行対策の充実強化を



渡辺道仁議員

いじめ防止対策では小中一貫教育の有効活用が必要。また、不登校対策と新たな適応支援教室の期待される効果は、不登校や非行などの対策では、学校と福祉などの関係機関を繋ぐスクールソーシャルワーカーの充実を図る必要がある。

一年で増加する傾向が続いており、小中学校の連携充実による、根絶に向けて取り組んでいく。また、適応支援教室では、学習室や相談室などの整備、新たなプログラムの活用、児童生徒の学校への復帰を促進していく。スクールソーシャルワーカーの増員を含めて支援体制の強化を検討していく。

中期財政計画について LRT事業について 人口減少対策について 市営住宅の管理運営における民間活力の導入について 今年のジャパンカップサイクルードレースにおける取り組みについて 仮称大谷スマートインターチェンジの整備について 大谷石建造物の保存・活用について

第四回定例会一般質問(抜粋) LRT整備に、市街地開発組合基金の活用を



増淵一基議員

市街地開発組合の基金は清原工業団地に関する新交通システムの開発に使うために設けられた。本市東部地域の朝夕の渋滞も解消されていない。基金を活用し、LRTの整備を。また、現在策定中の「芳賀・宇都宮東部地域公共交通網 形成計画」の基本的な考え方、検討状況は。

佐藤市長 市街地開発組合の財政調整基金残高は102億9千7百万円余。積極的な活用を組合、県に要請していく。「形成計画」では、LRTの導入、公共結節機能の強化、バスネットワーク再編、地域内交通の導入、ICカードの導入などを想定。本年10月を目途に形成計画を策定し、「軌道運用高度化実施計画」など必要な計画を策定していく。

その他の質問項目 市長の政治姿勢について 中心市街地のにぎわい創出 中央卸売市場 地方公会計制度の推進について マイナンバー制度について 保健福祉行政について 夜間休日救急診療所における市民利便性向上 地域における介護予防 紙おむつ購入費支給申請 第二次環境基本計画について

第四回定例会一般質問(抜粋) 自転車駐輪場の整備促進と収納施設の設置を



馬上剛議員

まちなかの環境整備について、自転車駐輪に対する考え方は。また、自転車利用者の利便性を考え、駐輪場のヘルメットなど収納設備の設置を進めるべき。

づくりりに寄与するものと考えている。地元商店街と連携を図り駐輪環境の整備に努めていく。また、市営自転車駐車場へのコインロッカー設置を検討していく。

制度の実績 JR宇都宮駅東重点地区の治安 活力ある社会を築くための産業振興策について 中心市街地活性化策について 民間主体事業への取り組み 都市の魅力を高める施策について

第四回定例会一般質問(抜粋) 都市計画変更について、関係権利者の理解を



黒子英明議員

上河内地区都市計画の変更について、現在の状況と今後の予定は。また、ネットワーキングコンパクトシティ形成において、上河内地区はどのようなまちづくりを進めようとしているのか。市街地調整区域には既存権利の届け出による移行設置があるが、関係権利者への対応は。

佐藤市長 関係権利者の合意形成が概ね図られてきたところであり、今年度末を目途に都市計画決定手続きを進めていく。また、上河内地域自治センターを中心とした地区の拠点形成を推進し、周辺の自然環境や営農環境との調和を図りながら、市域一体となつたまちづくりに取り組んでいく。市街地調整区域関係権利者への対応については、個別

相談会や全権利者へ通知発送などにより、ご理解いただけるよう周知を徹底していく。その他の質問項目 市長の政治姿勢について 農業政策について スポーツ選手のセカンドキヤリアについて 生活保護について 改正フロン法に伴う、フロン類の排出抑制対策について

第四回定例会一般質問(抜粋) たくましい宮っ子の育成と学習への支援を



篠崎圭一議員

たくましい宮っ子の育成のため、苦しいことや出来ないうことへの挑戦、その苦しさを乗り越える経験をさせるなどの方法も必要。また、貧困の連鎖の解消法は教育以外にない。学ぶ気持ちは持った子どもへの教育の平等をどのように図ろうとしているのか。

える経験などを積み重ねることとは重要。学校・家庭・地域が一体となって取り組みを推進していく。また、放課後子ども教室における体験活動や交流活動、退職教員や大学生を活用した学習支援、中学生を対象とした教職経験者などによる学習指導など、今後とも学習支援の充実を図っていく。

市長の政治姿勢について ネットワーク型コンパクトシティ構想 安全安心なまちづくりについて 消防署への二輪車導入 多様性のある雇用と流動性について 元気な高齢者の社会参加 促進 南部地域における交通及び道路整備について

第四回定例会一般質問(抜粋) 市立国本西小学校の存続を



内藤良弘議員

市立国本西小学校は学校・家庭・地域が一体となって子どもの成長を支援している学校だが、近年児童数の減少が著しい。国本西小の存続について市の考えは。

とも踏まえ、将来、複式学級が見込まれる場合には、地域の皆様の意向も確認しながら、小規模特認校制度の導入について検討していく。

ードレース25周年について 障がい者の地域移行に向けた施設整備補助について 障がい者入所施設の個室化とグループホームの更なる整備 障がい者グループホームのsprinkler整備への補助 北西部の農業・農村の活性化について はじめてこはん事業について 小・中学校における基礎学力の向上について

大島建設部長 自転車駐輪場は自転車の放置の防止、また、自転車利用者の利便性の向上が図られ、まちなかの賑わい

安全安心なまちづくりについて 街頭防犯カメラ設置補助

都市ブランド化戦略 アートなまちづくり 宇都宮美術館

水越教育長 学校は地域の教育を行う場であるとともに、地域コミュニティの核としての重要な役割を担っているこ

自転車のみちづくりについて ジャパンカップサイクル口

北西部の農業・農村の活性化について はじめてこはん事業について 小・中学校における基礎学力の向上について

市議会

第4回定例会の結果報告

宇都宮市議会は8月28日から9月30日までの34日間の会期中、平成27年第4回定例会を開き、平成27年度一般会計補正予算案、平成26年度宇都宮市一般会計決算など、市執行部から提出された19議案について原案通り可決または認定、議員案3件を原案通り可決、同1件を否決しました。

宇都宮市教育委員会委員の任命について

平成27年度宇都宮市一般会計補正予算(億7,499万7千円)

LRT事業の運営を担う「官民連携による新会社」出資金等  
平成27年度宇都宮市一般会計追加補正予算(億8,68万3千円)

関東・東北豪雨災害に伴う見舞金、支援金、応急修繕費等  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定  
宇都宮市職員の再任用に関する条例及び宇都宮市職員の退職手当に関する条例の一部改正

宇都宮市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の一部改正  
栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の一部変更に係る協議について  
工事請負契約の締結について(5件)

町及び字の区域の変更について

損害賠償の額の決定及び和解について

市道路線の認定について

決算の認定について

剰余金の処分及び決算の認定について(3件)

= 以上、原案通り可決または認定

議員提出議案

宇都宮市の次世代型路面電車(LRT)導入計画について住民の意思を問う住民投票条例の制定 = 否決

人権擁護委員候補者の推薦の諮問に対する答申について

平成27年9月関東・東北豪雨による被害に対する国の支援の充実を求める意見書

平成27年9月関東・東北豪雨による被害に対する国の支援の充実を求める決議 = 以上、原案通り可決

請願 陳情

- 宇都宮市該区34-6(45.31㎡)の返還を求める請願 = 不採択
- LRT等のヨーロッパ視察自粛に関する陳情 = 不採択
- LRT賛否に伴う住民投票実施に関する陳情 = 不採択
- LRT事業に反対する陳情 = 不採択
- 海外行政視察研修に反対する陳情 = 不採択
- 宇都宮市のLRT導入計画を白紙撤回、ないし住民投票実施を求める陳情 = 不採択

議会関係人事

特別委員会 (◎は委員長、○は副委員長)

人口減少対策調査特別委員会

- 馬上 剛 金子和義 五月女伸夫 山崎昌子
- 篠崎圭一

スポーツ・文化振興調査特別委員会

- ◎塚原毅繁 中山勝二 熊本和夫 櫻井啓一
- 増淵一基 黒子英明

健康長寿調査特別委員会

- 鎌倉三郎 渡辺道仁 小林紀夫 金崎芙美子
- 内藤良弘 角田充由

決算審査特別委員会

- ◎櫻井啓一 渡辺道仁 黒子英明 内藤良弘
- 角田充由

企業会計決算審査特別委員会

- 五月女伸夫 増淵一基 山崎昌子 篠崎圭一

各種委員等

- ◆宇都宮市農業委員 増淵一基

ご意見・ご感想は 身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関する事等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。 ※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。

顧問 鎌倉三郎 ⑪  
かまくら さぶろう  
大寛2丁目6-13  
TEL.634-4705 FAX.639-6407

会長 中山勝二 ⑩  
なかやま かつじ  
江曾島町1027-2  
TEL.658-3318 FAX.659-1993

副会長 金子和義 ⑤  
かねこ かずよし  
平塚町130-5  
TEL.656-5640 FAX.656-2059

幹事長 渡辺道仁 ④  
わたなべ みちひと  
田野町595-47  
TEL.652-7200 FAX.652-7200

熊本和夫 ④  
くまもと かずお  
松原2-7-39  
TEL.623-9898 FAX.623-9898

会計監査副総務会長 塚原毅繁 ④  
つかはら たけしげ  
築瀬町841  
TEL.636-7485 FAX.636-7480

総務会長 五月女伸夫 ③  
そうとめ のぶお  
下岡本町4234  
TEL.673-2072 FAX.673-8580

小林紀夫 ③  
こばやし のりお  
海道町143  
TEL.661-5465 FAX.616-2021

政調会長 櫻井啓一 ③  
さくらい けいいち  
篠井町1577  
TEL.669-2994 FAX.669-2546

広報局長 副幹事長 増淵一基 ②  
ますぶち かずき  
石井町2472-6  
TEL.689-3719 FAX.664-4192

研修局長 副政調会長 馬上 剛 ②  
うまがみ ごう  
馬場通り3-1-10  
TEL.635-3681 FAX.635-3682

会計監査副広報局長 金崎芙美子 ①  
かねさき ふみこ  
東峰町3029-5-101  
TEL.661-5207 FAX.635-4141

会計副広報局長 山崎昌子 ①  
やまざき まさこ  
下荒針町3372-6  
TEL.611-3050 FAX.611-3051

会計副政調会長 篠崎圭一 ①  
しのざき けいいち  
雀宮町1-1  
TEL.653-9898 FAX.653-9897

副総務会長 副研修局長 黒子英明 ①  
くろこ ひであき  
上小倉町388-1  
TEL.674-4878 FAX.674-4878

副幹事長 副広報局長 内藤良弘 ①  
ないとう よしひろ  
宝木本町1140-84  
TEL.666-7573 FAX.666-7603

副幹事長 副研修局長 角田充由 ①  
かくた みつよし  
西川田町489-18  
TEL.684-0085 FAX.658-3244